

瀬谷区 在宅医療相談室だより

発行：瀬谷区在宅医療相談室

〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町 489-46

瀬谷区医師会館2階

☎ 045-520-3122



ごあいさつ

新型コロナウイルスが落ち着き、以前の生活を徐々に取り戻しつつあります。今年度は対面での事業が増え、顔と顔の見える関係がいかに重要なのかを再認識する年となりました。これからも瀬谷区の在宅医療・介護の連携が風通しの良いものとなるように活動してまいります。

令和5年度活動内容

事例検討会

7/31、8/4、9/6、1/16、3/6、3/12

市民啓発講演会

12/2 瀬谷公会堂 人生会議 上映&講演会

1/23 二ツ橋第二地域ケアプラザ おいじたく講座

多職種連携会議

7/4 せやまる office 在宅ネットオーナー会議

8/4 瀬谷区三師会とケアマネの交流会

9/6 第1回地域精神科関連連携会議

10/20 在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修
「せやまるカフェ」

3/6 第2回地域精神科関連連携会議

3/12 せやまる office 在宅ネットオーナー会議

医師向け講演会

1/19 第2回緩和ケアセミナー

その他セミナー等の開催

6/28 第1回緩和ケアセミナー

10/24 摂食・嚥下セミナー

12/15 瀬谷区医療・福祉セミナー

もしも手帳



「もしも手帳」は、簡単な3つの質問に答えることで、もしものときにどのような医療やケアを望むのかを前もって話し合い、あなたの思いを伝える手帳です。もしも手帳の使い方は①もしものときの自分らしさを考える ②信頼する人や医療・介護従事者と話し合う ③考えが変わった時には書き直すの3段階です。もしも手帳を人生会議のきっかけにしてみませんか。手帳には診察券や保険証・お薬手帳などを一緒にしておけるカバー付きです。外出時にも持っていけるコンパクトな設計になっていますので活用してみてください。区役所、ケアプラザ、一部の医療機関や薬局、瀬谷区在宅医療相談室等で無料配布しています。

12月2日(土) 人生会議 上映&講演会～自分らしい人生を過ごすために～

1部：映画「エンディングノート」上映会 2部：横浜甞生病院院長 澤田先生による基調講演

映画「エンディングノート」は高度成長期を支えたサラリーマンが退職後になんか見つかかり余命宣告を受け、自分らしく生きるための”死ぬまでの段取り”を娘が撮り続けた家族の物語です。作り物ではない最期の物語に会場のあちらこちらで涙を拭う姿がみられました。澤田先生の講演では ACP(アドバンス・ケア・プランニング)をわかりやすく解説していただき、最後まで自分らしく生きるために帰ったら人生会議をしますと来場者から好評でした。



4年ぶりに対面で開催することができました！！

あく手の会 活動報告

9月11日(月)介護者の会～認知症を支える家族の会～

認知症の家族を介護する方にお集まりいただき、介護での困りごとや工夫、日ごろの悩みなどをテーマに自由にお話しをしたり、せやクリニック 川口千佳子先生より認知症についてお話ししていただき、認知症への理解を深めました。

11月9日(木)詩音の会

亡くなった場所は問わず、大切な家族を亡くされた方にお集まりいただき、在宅療養中に関わったスタッフにも参加してもらいフリースクールや、心理カウンセラーの遠藤氏に音楽療法を体験させていただきました。家族と一緒に支えたスタッフに久しぶりに会うことで笑顔や涙を流しながらお話しする様子が見られ、音楽療法では自分の気持ちを見つめる時間を過ごすことが出来ました。悲観からの回復を少しばかりではありますがお手伝いできたのではないかと思います。

12月19日(火)芋煮会

介護者の会と詩音の会にご参加いただいた方をご招待し、日々の頑張りをねぎらえるようにスタッフで調理した芋煮を振舞いました。また、担当したスタッフも一緒に芋煮を食べながら談笑し、和やかな時間となりました。「たきび」「ここに幸あり」「きよしこの夜」を合唱し、最後に明日からもまた頑張ろうの意味を込めて握手の代わりにグータッチで参加者を見送りました。

どの会も参加者から「また参加したい」「来てよかった」とのお声をいただき、介護者支援の重要性を改めて感じる事が出来ました。あく手の会のメンバーも増えてきたので、来年度からはより多くの方への支援が出来るよう努めてまいります。



Akushu



瀬谷区在宅医療相談室は10年目に突入いたしました。この10年で瀬谷区にもいろんな変化があり3年後には国際園芸博覧会が開催されます。さらに瀬谷区の開発が進んでいきますが自然豊かな住みやすい瀬谷区を守っていききたいですね。

編集 長田 尚子